

エア・ブレーキ研修会を実施しました

1月17日（火）に「エア・ブレーキシステム研修会」が教育センターにおいて行われました。

大型車に関する研修が少ないせいや、エア・ブレーキに関する関心の高さから、参加者は47名と多くの方が参加されました。

平成28年度の整備主任者技術研修資料（学科研修用）にも、日本自動車車体工業会トレーラ部会から、トレーラに関する市場の不具合や点検内容について載っています。

それによりますと、エア・ブレーキに関するメンテナンス不足による事故が多く発生しているようです。

研修の講師には、エア・ブレーキの主要部品を製造しているナブテスコの関連会社ナブテスコサービス(株)自動車部の鶴田主任、河野さん及び大分県でナブテスコサービス(株)の代理店になっている(株)ディーゼル精機の亀井さんをお招きしました。

研修では部品内部がよくわかるカット部品や実際に不具合のあった部品の展示があったり、部品の構造や作動はアニメーションで行ってくれたりと、大変分かり易い研修となりました。

また、車両火災につながるまでの状況を映したDVDなどもあり、みなさん興味深く研修を受けていたようです。



多くのカット部品や不具合部品を前に説明を行う
鶴田主任（右）



多くの方が参加した会場内